

# 花の美術館だより

FLORAL MUSEUM NEWS



バラ物語  
フラワーカレッジから  
都市緑化植物園のご案内

Vol. ④

# Rose Story

バラが人に愛されるようになった歴史は大変古く、紀元前に遡ります。その後エジプトやローマの興亡に係わり、ナポレオンの台頭はバラの近代化に大きく影響し、バラは人の歴史とともに存在してきたと言っても言い過ぎではありません。

こうして歴史をみても、花の雰囲気をも、バラが盛んな国をみても、どこからみてもバラは西洋のもののように見えます。その起源をたどるとアジアに原点をみることができるといわれています。日本や中国に自生するバラも、バラの近代化に大きく貢献しています。

つるバラやひと枝にたくさんの花がつく房咲き性は日本のノバラに基点をおいています。いまは春から初冬まで、バラを楽しむことができます。これを“四季咲き性がある”といいますが、この四季咲き性は中国のバラの性質を受け継いでいます。中国のバラの影響を受けていない現代バラはないと



ミニチュアローズ (Min) レッドミニ  
樹の高さ20cm 花径2cm  
ミニバラの中でもごく小さい方。



フロリバンダローズ (F) 花輪  
半八重咲きの薄ピンクの花の縁がぼっと紅に染まり和風庭園にも似合うバラ。



ハイブリッドティーローズ (HT) 芳林  
質の高い香りがあり香水にもなっている。



ハイブリッドティーローズ (HT) 丹頂  
花びらの縁の紅が丹頂鶴を思わせる。



ミニチュアローズ (Min) オレンジアイスアンティナ  
花壇の縁取りにも、おしゃれなコンテナ植えにも似合う大型ミニバラ



フロリバンダローズ (F) アイスバーグ  
半八重の清楚な花で株がおおいつくされる。



ハイブリッドティーローズ (HT) シェルルドゴール  
元フランス大統領の名前をとったもの。紫色で香りがいい。



ハイブリッドティーローズ (HT) 暁露  
秋の方が黒みが強くなる。



ノイバラ  
日本の野生種で現代バラの房咲き性の基となっている。また、日本で作るバラはほとんどがノイバラに接ぎ木されている。



千葉市都市緑化植物園 バラ園



ガリカローズ/ダマスクローズ  
花の大きさ、よい香り、紅やピンクの色を現代バラに伝えた古代バラ。

いっても過言ではないでしょう。

今、花の美術館にあるバラはほとんどが現代バラで都市緑化植物園に少しのオールドローズと日本のノバラがあります。各地に自生しているバラと現代バラをつないでいるものがオールドローズです。やさしい花形や香りから、ふたたびオールドローズが脚光を浴びだしています。

後ろに秘めた長い歴史に思いを馳せながら華やかな現代バラを観賞すると、またひと味違った興が湧いてくることでしょう。



▲千葉市と姉妹都市のスイス・モントルーのバラ「ローズ・ドール・ド・モントルー」  
▶作者Philippe Guillemain氏



▶花の美術館常設展示室「バラ物語」のへやではバラの歴史と文化を紹介しています。

## フラワーカレッジから

### \*ハーブ染め\*

吹く風は日に日に暖くなり、植物達がのびのびと葉を広げる季節です。そして、ハーブの季節の到来です。今回は、昨年7月に行われた「ハーブ染め」をご紹介します。講師の先生は、ハーブソサエティーの皆さんです。

ハーブ染めには、「媒染」という行程があります。これは、発色をよくし布に染料を定着させるために行いますが、媒染剤の種類により、同じ染料を使っても違った色を出すことができます。フラワーカレッジでは、アルミ・銅・鉄の三種類から、好きなものを選んでもらいましたが、ここでの媒染剤は手に入りやすいアルミ（みょうばん）を使う方法で紹介しています。



- 鍋にハーブを入れ、20分ほど火にかけます。  
目分量としては直径25cmのボールに山盛りくらい
- 十分煮出したら火を止め、ハーブの葉を取り除きます。  
内あきのあひまがあるとほやい、細かい葉があてもかまいません。臭い場合は、こしましょう。
- まず1度スクarfを水で濡らし、かるく水を切ります。  
あまり強く絞らないでください。
- さあ染めましょう。  
まんまんなく十分濡らします。染液は80℃くらいに保ちましょう。
- 「媒染」します。  
500ccの水に、みょうばんまたは酢酸アルミニウム1gほどを溶かします。少量の水をといてからさらに水を加え完全に溶かします。とけのこりはもうの原因となります。  
十分に濡らした布を、染液に浸し、軽く絞ります。ここで色がうすいと思ったら、染液にもどし、また媒染します。これを好みの色になるまで、くりかえします。
- 水洗いして、乾かします。  
2-3回水をかえて洗い、色落ちしなくなればOKです。  
干し機で乾かすときは、このように、白く絞るのこりがあつたまま、注意。
- できあがり

※この「ハーブ染め」講師のハーブソサエティーの皆さんによる展示会が開かれます。くわしくは下記のお知らせをご覧ください。

## 都市緑化植物園のお知らせ

千葉市都市緑化植物園では、たくさんの草花たちが、みなさんをお迎えます。また、バラ展、ハーブ展への来園をお待ちしています。

なお、特別展期間中は駐車場が大変混雑するので、バスをご利用下さい。

### 1.「バラ展」(主催:バラ作り市民の会)

園内のバラ園の開花に合わせて各種切りバラを展示いたします。バラ苗の即売、栽培相談コーナーを開設いたします。日時は、5月22日～24日の午前10時から午後4時までです。

### 2.「ハーブ展」(主催:ハーブソサエティー)

園内のハーブ園のラベンダーの開花に合わせて、各種フレッシュハーブ、ハーブクラフトの展示、ハーブ苗の即売、栽培相談コーナーを開設いたします。日時は、6月19日～21日の午前10時から午後4時までです。

緑の相談受付中

緑についての相談は専門の「みどりの相談員」がお答えいたします。相談は、電話でもお受けいたします。なお、相談受付時間は午前10時～午後4時30分までです。開園時間は午前9時～午後5時、入園無料、毎週月曜日(祝日の場合は翌日)が休園日となります。交通機関は、JR千葉駅前⑩バスのりばから「蘇我駅東口」行、またはJR蘇我駅東口から「矢作経由」JR千葉駅又は千葉ポートタワー行で約15分、「北星久喜」下車徒歩5分です。詳しくは、中央区星久喜町278番、都市緑化植物園(☎264局9559番)へ。





# INFORMATION

## みどりの週間のイベント

4月29日みどりの日を最終日とする一週間は「みどりの週間」です。花の美術館では28・29日の二日間を中心に、楽しい様々なイベントを行います。なお、29日は稲毛海浜公園全体に会場を広げ花の美術館も含め、「みどりと水辺のつどい」を開催します。

### 4月28日・29日◆ 花の美術館入館無料

#### ◆ 草花の即売、朝市(野菜の即売)

花の美術館後庭にて。朝市は9時半から、草花の即売は10時から。

### 4月29日 ◆ 花とクラシックのふれあいコンサート

花の美術館内モネサロンにて。午後1時～午後3時半。名曲を花に囲まれて聴いてみませんか。なお、午前11時から40分間「初めてのクラシック」子供音楽教室を開催します。

### 5月3・4・5日◆ フラワーカレッジ特別編「ピュアフラワーをアレンジ」

花の美術館花工房にて。午前10時から、各日先着30名。材料費2,000円。退色しないドライフラワーのピュアフラワーをアレンジしてみませんか。

#### ◆ みどりと水辺のつどい

草花無料配布/花の美術館エントランス前  
午前の部10時～、午後の部1時～(各回先着200名)

## アトリウムフラワーガーデン予定

季節の花々を使い四季をお届けしている、アトリウムフラワーガーデンのデザイナーが4月から変わります。趣味の園芸でおなじみの日本のガーデンデザイナーの第一人者、奥峰子さんのデザインで新しいフラワーガーデンをお届けします。

- 4月14日より……………「妖精たちの春」
- 初夏は……………「風を感じて」
- 夏は……………「パラダイスサマー」
- 秋は……………「夕焼け色の秋」 どうぞお楽しみに。

## 企画展示予定 花の美術館多目的室にて

- 3月31日～4月12日 リース展“ハーブと木の実を使って”
- 4月14日～5月5日 ピュアフラワー展
- 5月7日～5月17日 押し花アート画
- 5月19日～5月31日 型絵染め展
- 6月2日～6月7日 パッチワーク・キルト展
- 6月9日～6月21日 花の写真展
- 6月23日～6月28日 “フューズ”花と野の蔓のアレンジメント展
- 6月30日～7月12日 泉自然公園写真展
- 7月14日～7月26日 アメリカン・フラワー展
- 7月28日～8月9日 押し花額絵展とクラシック音楽の調べ
- 8月11日～8月23日 石粉粘土展
- 8月25日～9月13日 フィオナ水彩画・田中 清展

## フラワーカレッジ予定表

日程	講座名	材料費	日程	講座名	材料費
5月2日(土)	ハートを型取ったプレゼント用アレンジメント	2,000	6月27日(土)	ブライダルブーケ	3,000
5月9日(土)	押し花額絵	2,000	6月28日(日)	季節の花を寄せ植えする(夏編)	2,000
5月10日(日)	花を撮る写真講座(全3回) 5/17 5/24 *1	無料	7月4日(土)	野の蔓を使って花かごを編む	2,000
5月16日(土)	植物画*2	2,000	7月11日(土)	ハーブ染め(シルクのスカーフ)	2,000
5月23日(土)	バスケットに春の花をアレンジ	2,000	7月18日(土)	アメリカンフラワー	2,000
5月30日(土)	ハーブを生かすイタリア料理	2,000	7月25日(土)	貝殻を使ったサマーリース	2,000
6月6日(土)	簡単にできる押し花入り手すきハガキ	500	8月1日(土)	押し花額絵	2,000
6月13日(土)	季節の花のバスケット	2,000	8月8日(土)	親子で作るフラワーアレンジメント(就学前児童)	2,000
6月20日(土)	布で作るアートフラワー(バラ)	2,000	8月22日(土)	ウェルカムボード(石粉粘土)	2,000

※時間/※1は13:00～16:00、※2は10:30～15:00 その他は13:00～15:00 ※募集人数/各20名 場所/花の美術館1F「花工房」 募集期間/講座開催日前月15日～25日(必着) 応募方法/往復はがきに希望講座名(1通につき1人1講座)、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、年齢、返信の宛先を明記し、〒261-0003 千葉市美浜区高浜7-2-4 花の美術館フラワーカレッジ係まで。  
※募集案内は「ちば市政だより15日号」に毎月掲載しています。予定は予告なく変更することがあります。必ず、「市政だより」で確認してから応募して下さい。

表紙作品/「春うらら」  
花の美術館フラワーカレッジ講師  
フラワーショップ・オーヴァン代表  
本城 保子



千葉市 花の美術館  
FLORAL MUSEUM

【開館時間】9:30～16:30  
【休館日】毎週月曜日(月曜日が休日の場合はその翌日) および12月29日から1月3日まで  
【入館料】大人200円、小・中学生100円/団体割引(30名以上) 大人160円、小・中学生80円 /年間パスポート 大人1000円、小・中学生500円 (1年間本人に限り何回でも入館できます。)  
【交通】JR総武線「稲毛駅」よりバス利用②番「高浜車庫」または「花の美術館前」下車、JR京葉線「稲毛海岸駅」よりバス利用②番「海浜プール入り口」下車/東関東自動車道「湾岸習志野インター」(東京方面)・「湾岸千葉インター」(成田・木更津方面)から国道357号経由  
【問合せ】〒261-0003 千葉市美浜区高浜7-2-4(稲毛海浜公園内)  
千葉市花の美術館  
電話 043-277-8776 FAX 043-277-8674